## 専門部会協議内容及びスケジュール

#### 1. 専門部会概要



#### (1)協議事項

専門部会では、広域処理に向けた基礎調査の実施に当たり、以下の項目を検討します。

- 1. 公害防止基準値(排ガス基準値)の検討
  - ・排ガス(SOx・NOx・HCI・DXNs等)及び騒音振動等基準値の設定
- 2. 現実的に想定される処理技術の検討
  - ・新たなごみ処理施設として現実的に想定される処理技術の設定
  - ※ 焼却、ガス化溶融、バイオ(メタン化、堆肥化等)、RDF、灰のセメント原料化、灰溶融等の処理技術に対し、評価項目を検討し、現実的に想定される処理技術を選定し、組み合わせを決定する
- 3. その他

(注)発注時点での処理方式(1方式又は複数方式)は平成28年度(予定)に決定する

• メーカーアンケートの内容確認(概算費用や余熱利用等に関する内容等)等

#### (2) 開催時期(日安)

	開催時期	主な議題
第1回	平成27年5月1日	<ul><li>専門部会員の選任</li><li>協議事項とスケジュール整理</li><li>排ガス基準値の検討</li><li>処理技術選定の流れ</li></ul>
第2回	平成27年7月15日	<ul><li>処理技術選定方法の検討(評価項目等)</li><li>バイオに関する技術整理</li></ul>
第3回	平成27年8月7日	<ul><li>・ 想定される処理技術の選定(処理技術の抽出及び組み合わせの選定)</li><li>・ メーカーアンケートの確認(内容・送付先等)</li></ul>
第4回	平成27年10月	<ul> <li>・ 答申案の作成(→ 部会長より11月専門委員会にて報告)</li> <li>・ メーカーアンケートの結果報告</li> <li>赤字:主な検討事</li> </ul>

# 専門部会協議内容及びスケジュール(案)

### 2. 専門部会と検討委員会のスケジュール(案)

専門部会では、熱回収施設における排ガス基準値や想定される処理技術の抽出及び組み合わせを検討します。 これらの検討結果をふまえ、プラントメーカーへ概算費用等のアンケートを実施します。 10月の最終回には、答申案を作成し、11月に開催予定の検討委員会(最終回)にて部会長より報告します。

